

令和3年7月1日

関係各大学長
関係各大学学部長 殿
関係各機関の長

奈良女子大学研究院人文科学系長
奈良女子大学文学部長
中山満子（公印省略）

奈良女子大学研究院人文科学系（文学部担当）教員の公募について（依頼）

時下、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領で専任教員を公募することになりました。

つきましては、貴学（機関）関係者の方に広く御周知いただき、適任者の応募についてご高配を賜りますよう、よろしく願いいたします。

奈良女子大学研究院人文科学系人文社会学領域教員公募要項

奈良女子大学研究院人文科学系人文社会学領域では教員の公募を以下の通り行います。

1. 職名・人員 准教授または講師 1名
2. 所属 研究院人文科学系人文社会学領域
3. 専門分野 西洋史（西洋中世史または近世史）
4. 担当科目 文学部人文社会学科歴史学コース及び
大学院人間文化総合科学研究科博士前期課程人文社会学専攻において開講
する専門教育科目
5. 応募資格
 - （1）博士の学位を有する者、もしくは同等の学力を有する者。
 - （2）大学院博士後期課程を担当可能な研究業績と幅広い学問的視野を有する者。
 - （3）本学の推進する地域貢献事業等に熱意を有する者。
6. 応募締切日 令和3年8月2日必着
7. 採用予定年月日 令和4年4月1日

8. 提出書類

- (1) 履歴書（電話・メール等連絡先、高校卒業後の学歴、職歴、所属学会、免許・資格等を記載。大学等の高等教育機関における教育業績があれば、時期、学校名、担当科目等を記すこと）
- (2) 研究業績一覧（著書、学術論文、その他の業績、学会発表等に分けて記載のこと。また論文については査読の有無を明記のこと）
- (3) 主要な研究業績3点（現物もしくは別刷り・コピーでも可）とその概要（それぞれ日本語で400字程度の要約をつけること）
- (4) これまでの研究内容とその意義および今後の教育・研究活動への抱負（日本語で2,500字程度）

9 選考内容

第一次選考 書類審査（8月中を予定）

第二次選考 面接（9月上旬に実施予定）

必要に応じて第二次選考で模擬授業をお願いする場合があります。第二次選考にかかる旅費等は候補者負担となります。

10. 書類提出先

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学学務課文学部係

封筒表に「西洋史教員公募書類在中」と朱書し、書留にて郵送してください。

11. 問い合わせ先

奈良女子大学研究院人文科学系 教授 西谷地 晴美

メールアドレス seibi@cc.nara-wu.ac.jp

12. その他

- ・奈良女子大学では男女共同参画社会を推進し、女性教員の採用促進を図るためのポジティブ・アクションに取り組んでいます。
 - ・選考後、応募者には結果を通知します。
 - ・提出いただいた書類は、返却いたしません。選考終了後には、適切に破棄致します。特に返却を希望される方は、送付先を記入し、切手を貼った返信用封筒を同封ください。
 - ・応募書類に含まれる個人情報、本選考以外の目的では使用しません。
 - ・給与等：年俸制（本学の給与基準に基づき決定します）
 - ・勤務形態：専門業務型裁量労働制適用
- 「国立大学法人奈良女子大学職員の労働時間、休暇等に関する規程」
- [Http://koto.nara-wu.ac.jp/kitei/act/frame/frame110000278.htm](http://koto.nara-wu.ac.jp/kitei/act/frame/frame110000278.htm)
- ・保険等：文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入